

# jSTAT MAPを利用した オープンデータの活用方法

---

2025年9月16日作成  
2026年4月28日改訂

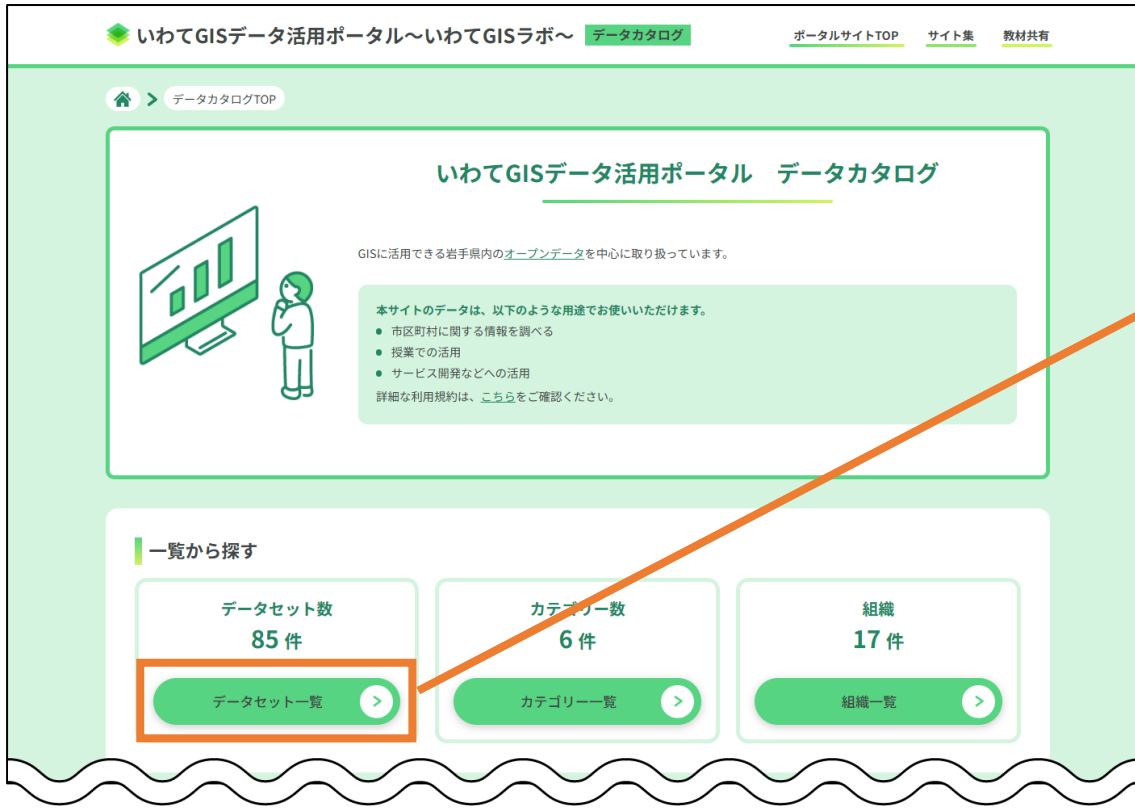
# 目次

- 1.概要 .....3ページ
- 2.オープンデータをダウンロードする .....4ページ
- 3. jSTAT MAPを起動する .....6ページ
- 4.オープンデータを取り込む .....9ページ
- 5.取り込んだデータを地図に表示する .....12ページ

# 1.概要

本ファイルでは、いわてGISデータ活用ポータルからダウンロードしたオープンデータを、地図で見る統計（jSTAT MAP）にインポートして可視化する方法について説明します。

## 2. オープンデータをダウンロードする



▲データカタログのトップページ

例として、「一覧から探す」から「岩手県内市町村別CO2排出量」のオープンデータをダウンロードします。

①データカタログのトップページにある「データセット一覧」をクリックします。

②該当のオープンデータが見つからない場合は、検索条件を入力します。



③「岩手県内市町村別CO2排出量」をクリックします。

## 2. オープンデータをダウンロードする



いわたGISデータ活用ポータル〜いわたGISラボ〜 データカタログ

データセット カテゴリー 組織 検索

組織 / 環境省 / 岩手県内市町村別CO2排出量

岩手県内市町村別CO2排出量

岩手県内の市町村別CO2排出量です。

リソース

岩手県内市町村別CO2排出量 (2022年度)  
2022年度の岩手県内の市町村別CO2排出量です。

地域温暖化対策\_脱炭素

このデータセットの情報

フィールド	値
ソース	<a href="https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/tools/suikai.html">https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/tools/suikai.html</a>
最終更新	2026年2月25日, 18:29 (UTC+09:00)

④ 「探索」をクリックします。



いわたGISデータ活用ポータル〜いわたGISラボ〜 データカタログ

データセット カテゴリー 組織 検索

組織 / 環境省 / 岩手県内市町村別CO2排出量

岩手県内市町村別CO2排出量

岩手県内の市町村別CO2排出量です。

リソース

岩手県内市町村別CO2排出量 (2022年度)  
2022年度の岩手県内の市町村別CO2排出量です。

地域温暖化対策\_脱炭素

このデータセットの情報

フィールド	値
ソース	<a href="https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/tools/suikai.html">https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/tools/suikai.html</a>
最終更新	2026年2月25日, 18:29 (UTC+09:00)

⑤ 「ダウンロード」をクリックすると、ダウンロードが開始されます。

iwate\_co2.csv

## 3.jSTAT MAPを起動する

①jSTAT MAP (<https://jstatmap.e-stat.go.jp/trialstart.html>) にアクセスします。



The screenshot shows the '地図で見る統計 (jSTAT MAP)' login page. It features two main buttons: 'ログインしないで始める' and 'ログイン'. The 'ログイン' button is highlighted with an orange box, and an orange callout box with the text '② 「ログイン」 をクリックします。' points to it. The page also contains introductory text about the system and a link to the manual.

地図で見る統計 (jSTAT MAP)

地図で見る統計 (jSTAT MAP) は、誰でも使える地理情報システムです。  
都道府県、市区町村、小地域、地域メッシュ統計の結果を地図に表示することができます。

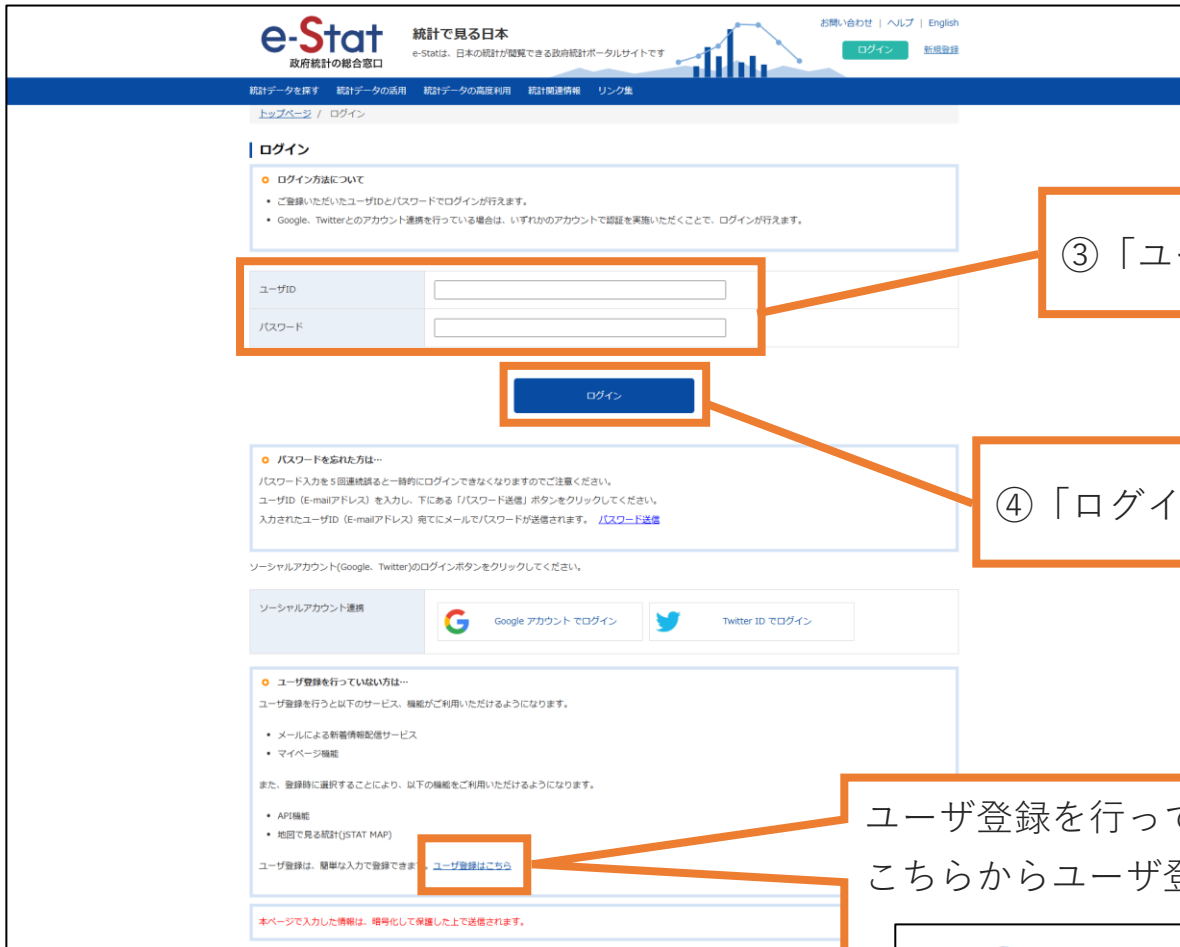
[ログインしないで始める](#) 【ログインしないで利用できる機能】  
統計グラフ作成、エリア作成などを利用できます。

[ログイン](#) 【ログインすると利用できる機能】  
・利用者が取り込んだデータを保存できます。  
・リッポート (地域分析レポート) が利用できます。  
[詳細はこちら](#)

操作方法につきましては[マニュアル](#)を参照ください。

▲jSTAT MAPのトップページ

# 3.jSTAT MAPを起動する



③ 「ユーザID」と「パスワード」を入力します。

④ 「ログイン」をクリックします。

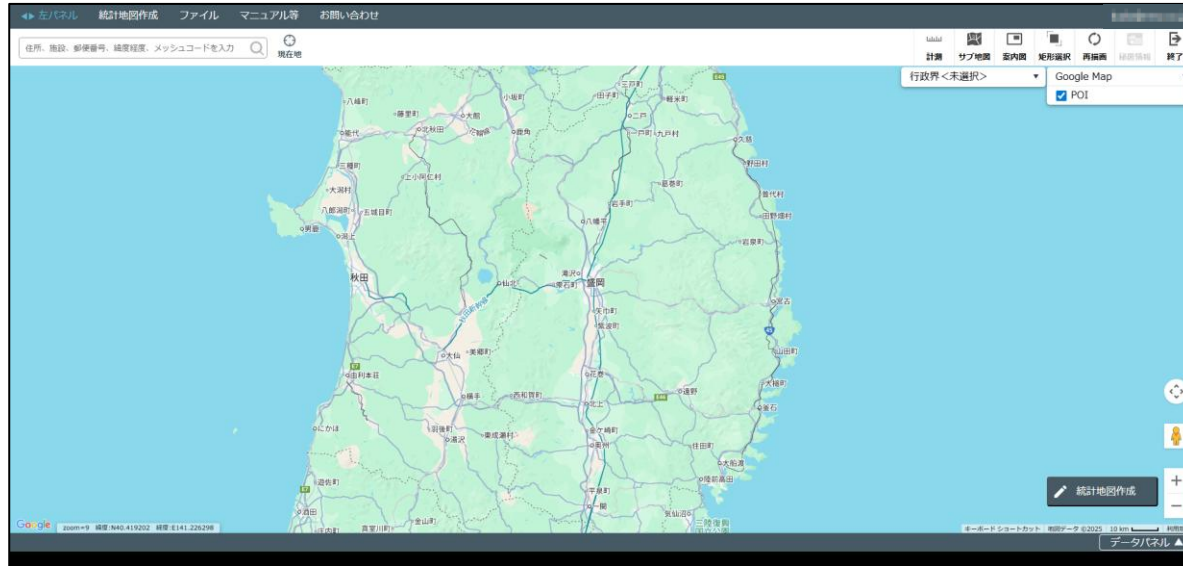
ユーザ登録を行っていない方は、  
こちらからユーザ登録をお願いします。

[ユーザ登録はこちら](#)

▲eStatのログインページ

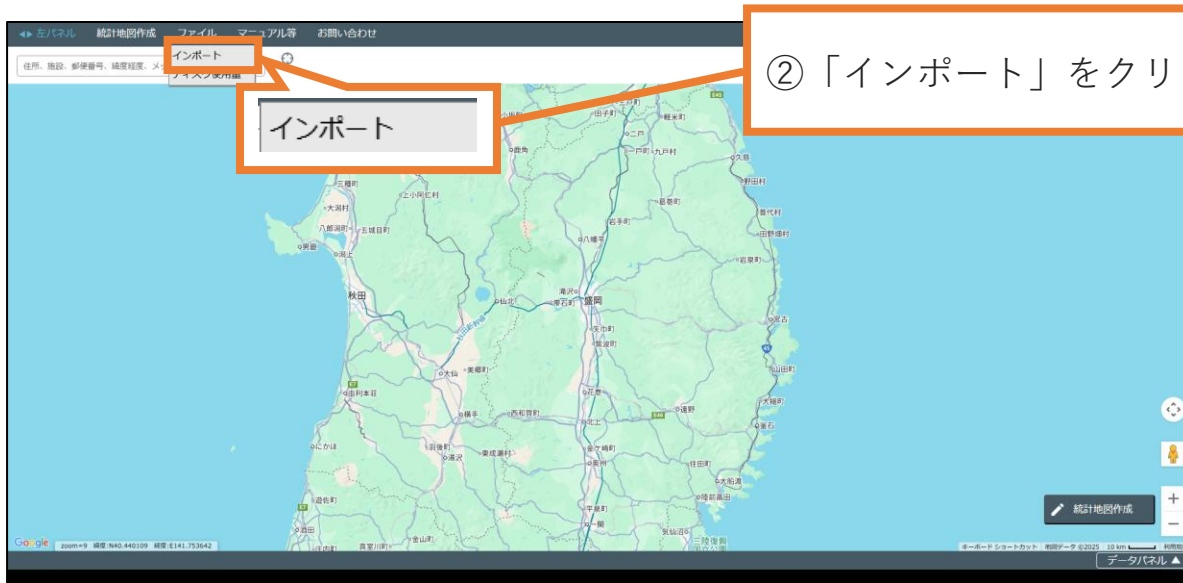
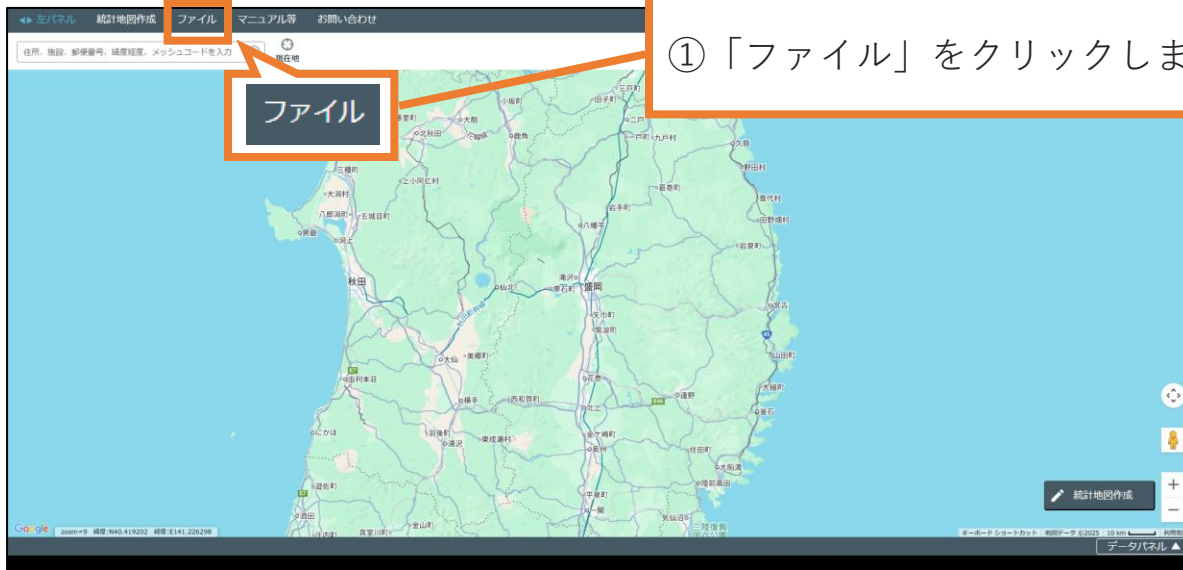
# 3.jSTAT MAPを起動する

⑤jSTAT MAPが起動します。

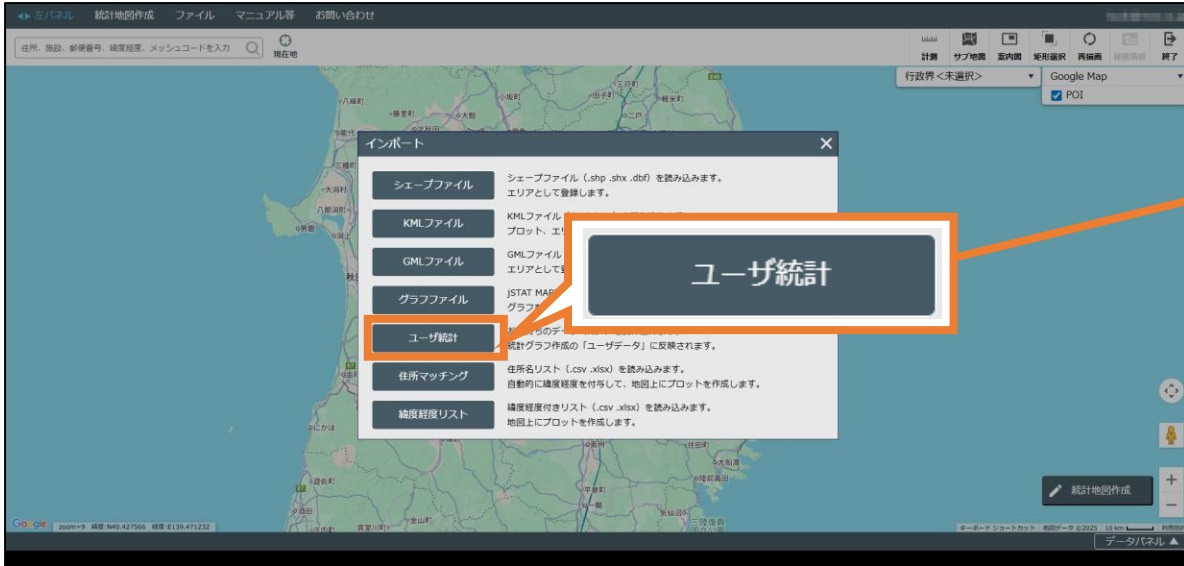


▲jSTAT MAP

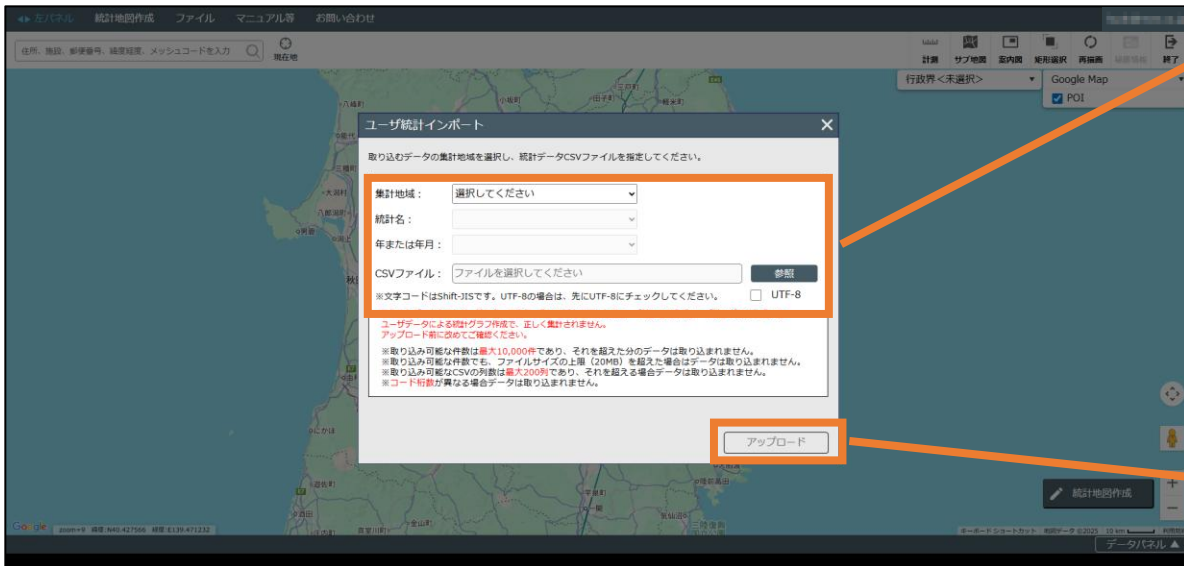
## 4.オープンデータを取り込む



## 4.オープンデータを取り込む



③ 「ユーザ統計」をクリックします。



④ 「集計地域」、「統計名」、「年または年月」を以下の通り選択します。

集計地域：**市区町村**

統計名：**国勢調査**

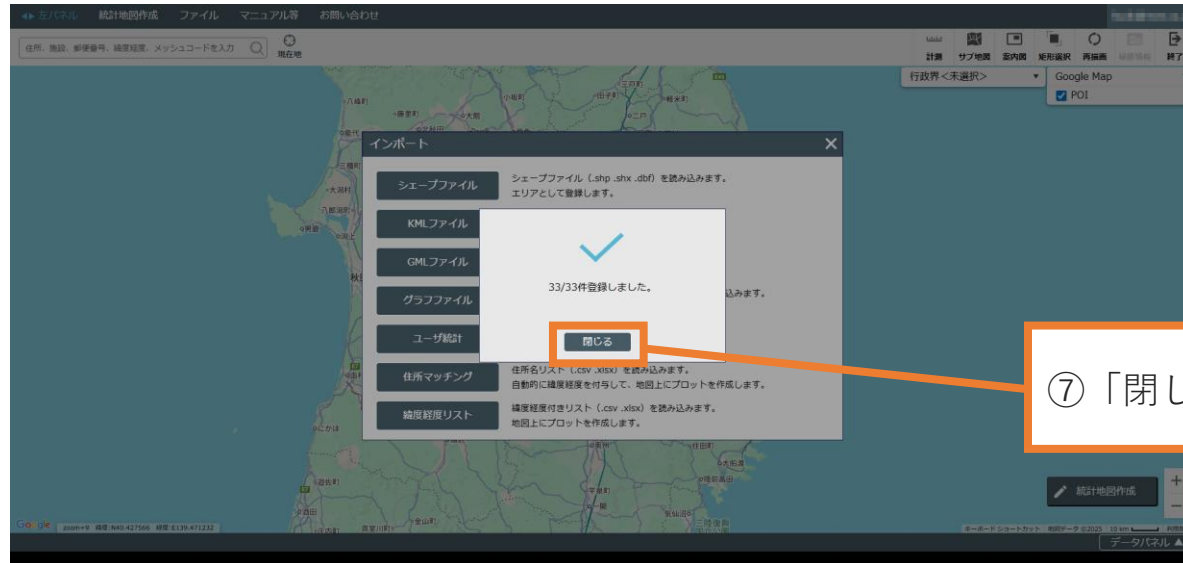
年または年月：**2020年**

「CSVファイル」に『iwate\_co2.csv』を選択します。  
「UTF-8」にチェックをします。

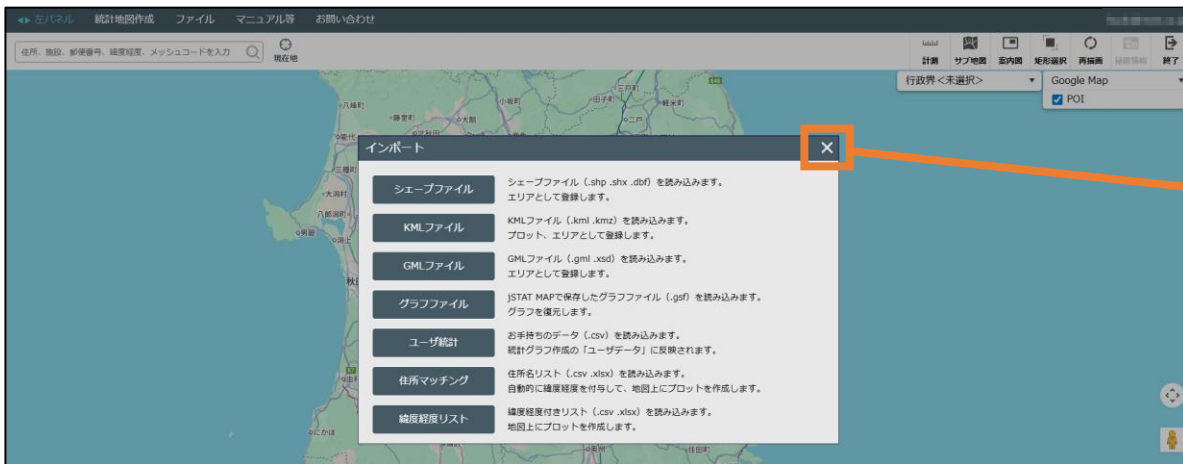
⑤ 「アップロード」をクリックします。

## 4.オープンデータを取り込む

⑥登録が完了すると、登録した旨のメッセージが表示されます。

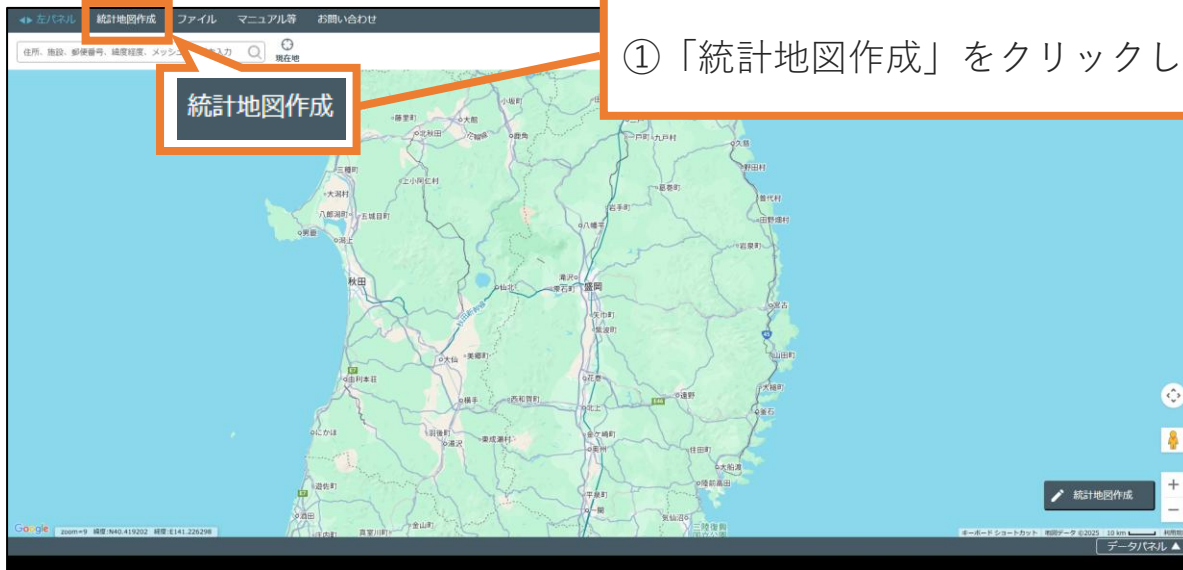


⑦「閉じる」をクリックします。

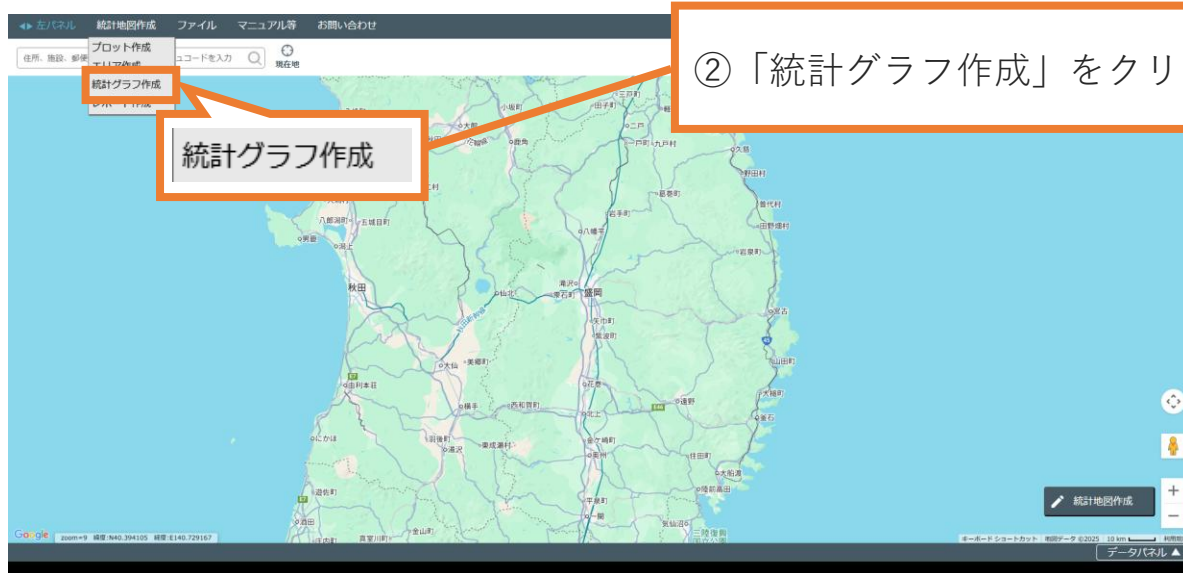


⑧「×」をクリックします。

## 5.取り込んだデータを地図に表示する

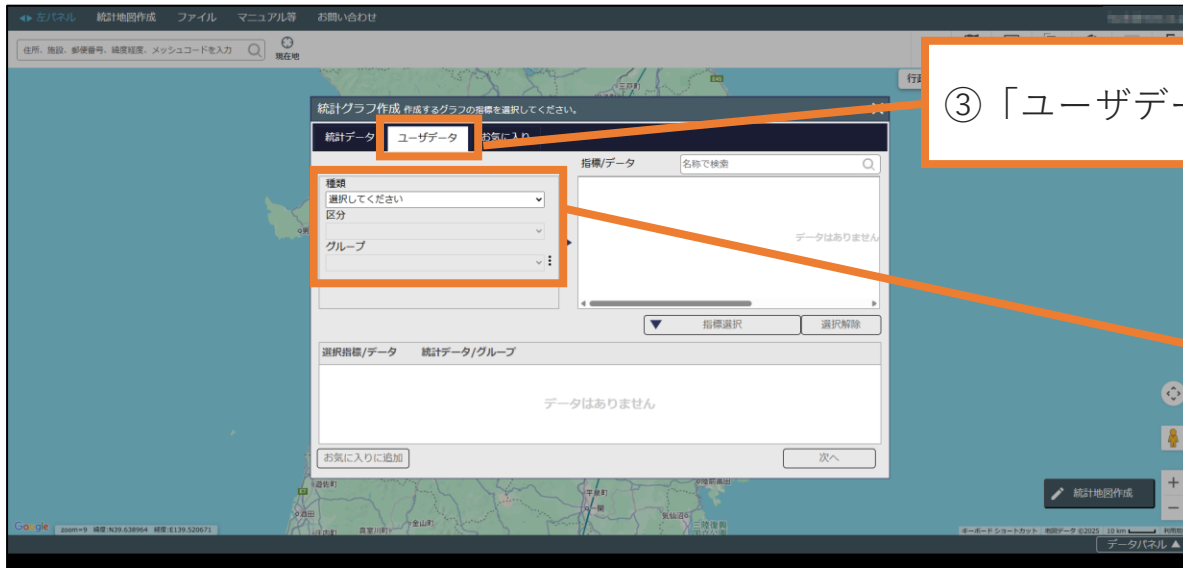


① 「統計地図作成」をクリックします。



② 「統計グラフ作成」をクリックします。

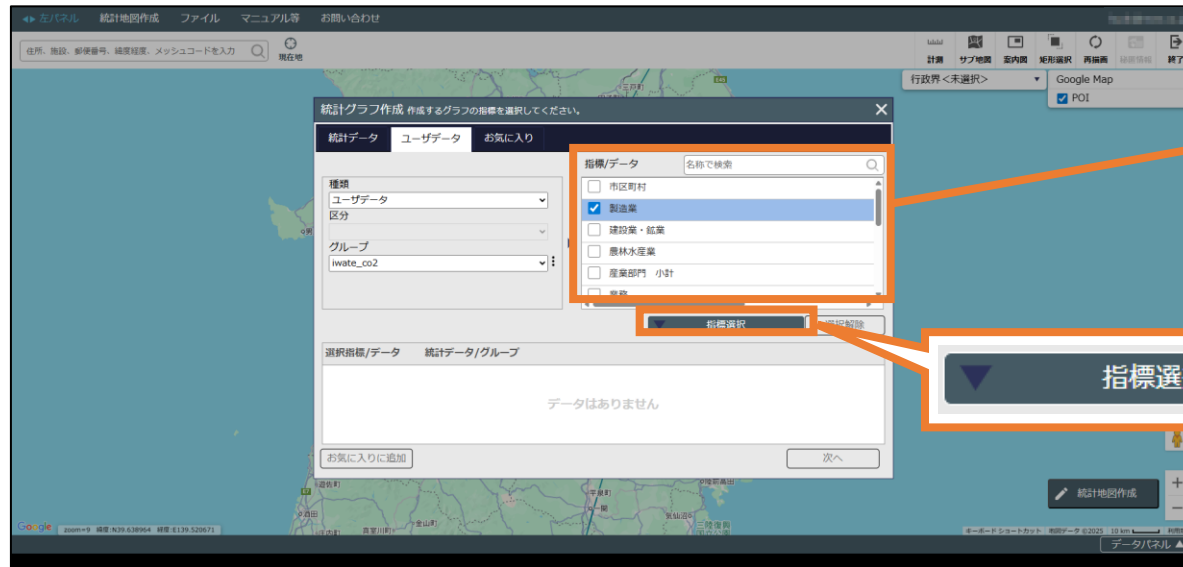
## 5.取り込んだデータを地図に表示する



③「ユーザーデータ」をクリックします。

④「種類」、「グループ」を以下の通り選択します。

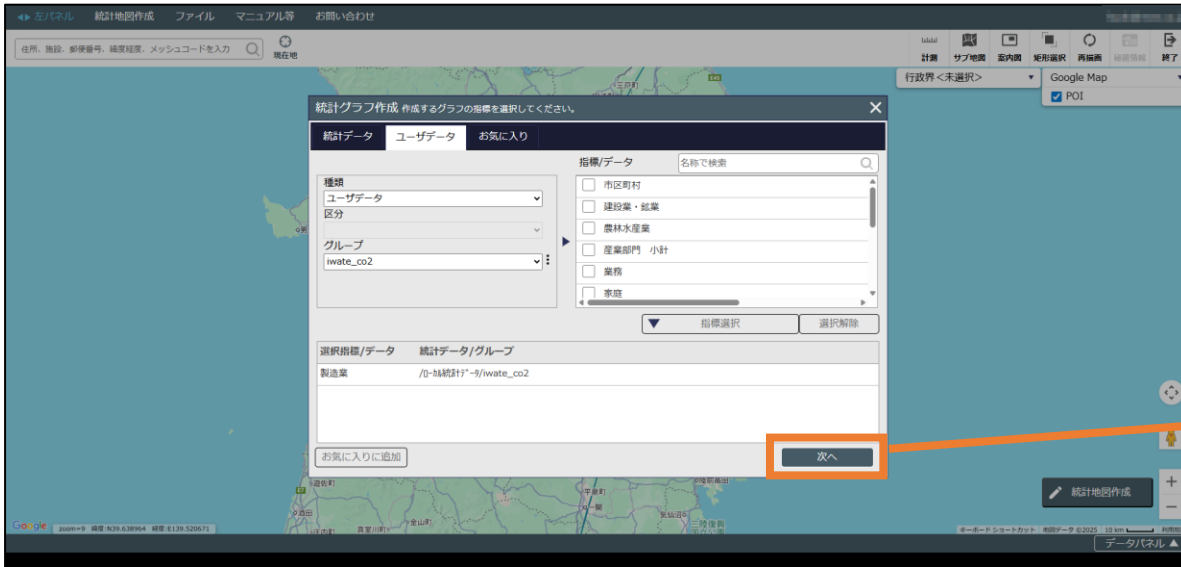
種類：ユーザーデータ  
グループ：iwate\_co2



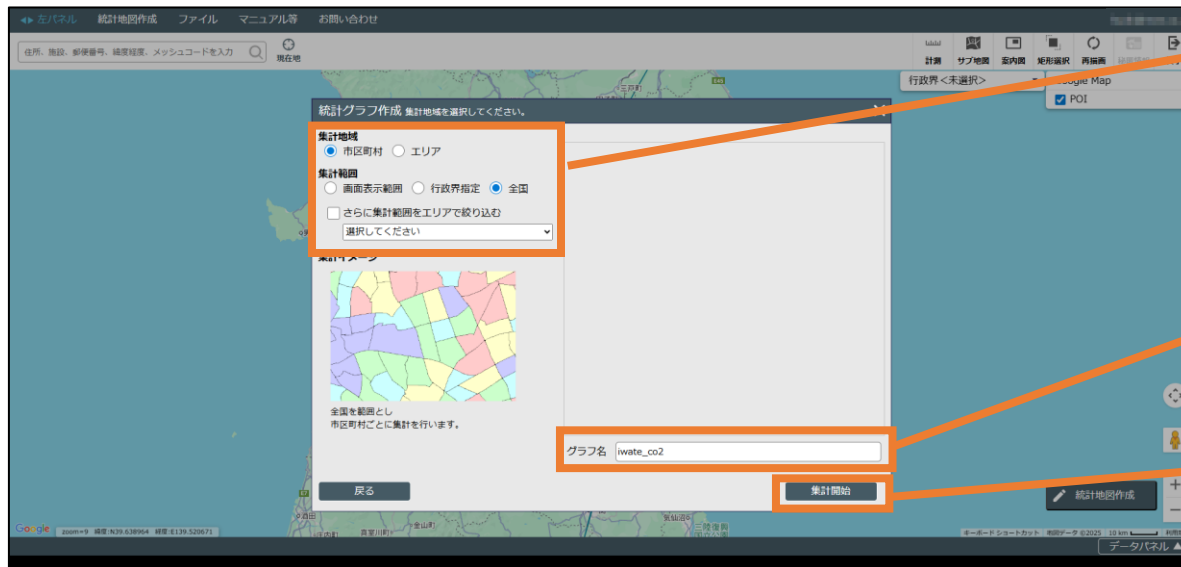
⑤「指標/データ」で『製造業』を選択します。

⑥「指標選択」を選択します。

## 5.取り込んだデータを地図に表示する



⑦「次へ」をクリックします。



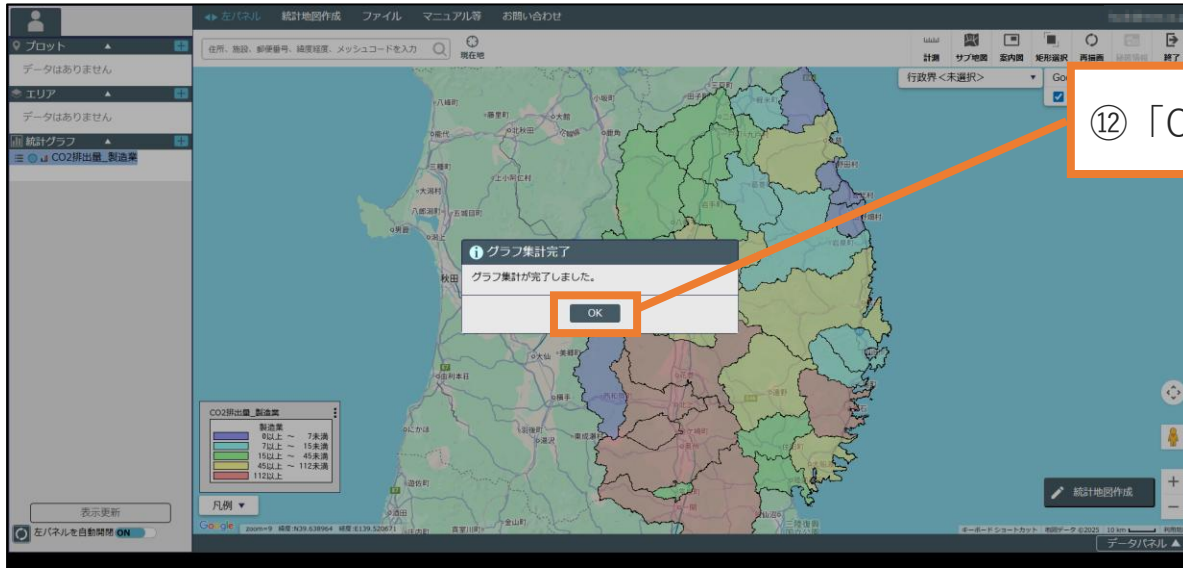
⑧「集計地域」、「集計範囲」を以下の通り選択します。  
集計地域：市区町村  
集計範囲：画面表示範囲

⑨「グラフ名」に『CO2排出量\_製造業』など、指標が分かる名称を設定します。

⑩「集計開始」をクリックします。

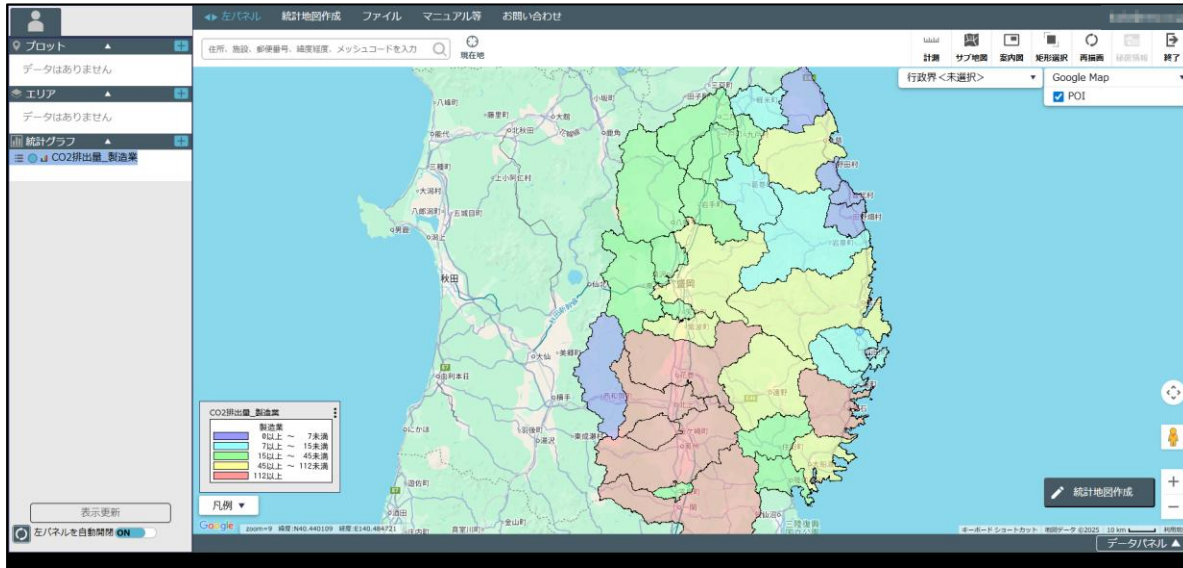
## 5.取り込んだデータを地図に表示する

⑪グラフ集計が完了すると、グラフ集計が完了した旨のメッセージが表示されます。



## 5.取り込んだデータを地図に表示する

⑬地図上に統計データが表示されます。



※他の指標を表示したい場合は、①～⑫の手順を繰り返します。